

事務連絡
令和4年1月13日

各都道府県教育委員会高等学校所管課
各指定都市教育委員会高等学校所管課
各都道府県私立学校担当課
附属高等学校又は中等教育学校を御中
置く各国公立大学法人の高等学校所管課
高等学校を設置する学校設置会社を所管する
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体の高等学校所管課

文部科学省初等中等教育局
参事官（高等学校担当）付

高等学校改革に関する令和4年度予算案等について

文部科学省では、令和3年1月の中央教育審議会答申において提言された各高等学校の特色化・魅力化の実現に向けて、普通科改革や専門学科改革、高等教育機関や地域社会等の関係機関と連携・協働した高度な学びの提供を推進するため、「新時代に対応した高等学校改革の推進」に関連する事業として、令和4年度予算案において9億円を計上しています。現在、政府予算案として閣議決定され、国会の承認を待つ段階となっておりますので、高等学校改革の趣旨を御理解の上、来年度事業の参考としていただきますよう、お願いいたします。各事業についてご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問合せください。

また、本件につきまして、都道府県教育委員会高等学校所管課にあっては所管の学校及び高等学校を設置する域内の市（指定都市を除く。）町村教育委員会に対して、各都道府県私立学校担当課及び高等学校を設置する学校設置会社を所管する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の高等学校所管課にあっては所管の学校法人等に対して、附属高等学校等を置く国立大学法人にあっては附属学校に対して、御周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 令和4年度予算案「新時代に対応した高等学校改革の推進」の内容

(1) 新時代に対応した高等学校改革推進事業【令和4年度予算額(案) 2.1億円(新規)】
(資料1)

令和3年1月の中央教育審議会答申において提言された普通科改革や教科等横断的な

学習の推進による資質・能力の育成を実現するため、令和4年度から設置が可能となる学際領域学科及び地域社会学科の設置を予定している学校の取組を推進するとともに、遠隔・オンライン教育等を活用した新たな教育方法を用いたカリキュラム開発等のモデル事業を実施する。加えて、新学科における学びや教科等横断的な学びを実現するためには、地域、大学、国際機関等との連携協力、調整が必要であり、その役割を担う「コーディネーター」について、その育成や活用を支援するための全国プラットフォームを構築する。

<学校を指定対象とする事業内容>

① 普通科改革支援事業（24校程度）

学際領域学科及び地域社会学科を設置予定の学校に対し、設置にあたって義務化されている関係機関等との連携協力体制の整備に対する支援や、配置が努力義務化されているコーディネーターの配置に対する支援など、新学科の設置に向けた取組を推進する。

② 創造的教育方法実践プログラム（8校程度）

Society5.0に対応する先端的な学びや自分のペースでの学習に着目し、同一設置者の学校間のみでなく、他地域における大学や研究機関、国際機関等の関係機関からの同時双方向型の授業を取り入れたカリキュラム開発等、新時代の学びを創造するためのモデル事業を実施する。

【今後のスケジュール（予定）】

- 1月中旬 公募開始
- 2月中旬 公募〆切、審査
- 3月上旬 採択
- 4月上旬 契約、事業開始

(2) マイスター・ハイスクール（次世代地域産業人材育成刷新事業）【令和4年度予算額（案） 2.5億円（令和3年度予算額 2.1億円）】（資料2）

デジタルトランスフォーメーション（DX）、六次産業化等、産業構造・仕事内容は急速かつ絶えず革新しており、更に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、こうした革新の流れは一層急激になっていくことが予見される。このため、産業界と専門高校が一体となり、地域社会で求められるデジタル人材育成の加速化をはじめとした最先端の職業人材育成をさらに推進するとともに、最新のデジタル化に対応した産業教育施設・設備を活用した指導実践モデルを創出し、専門高校の職業人材育成の抜本的改革を図る。

<学校設置者等を指定対象とする事業内容>

○「マイスター・ハイスクール」の指定（新規6箇所を予定（継続12箇所））

成長産業化に向けた革新を図る産業界と専門高校が一体となり、地域社会で求められるデジタル人材育成の加速化をはじめとした最先端の職業人材を育成する。

【主な取組】

- ① 産業界と専門高校等関係者が一体となった教育課程の刷新・実践

- ② マイスター・ハイスクールCEOを企業等から採用し学校の管理職相当としてマネジメント
- ③ 企業等の技術者・研究者等を教員として採用
- ④ 企業等での授業・実習を多数実施、企業等の施設・設備の共同利用 等

【今後のスケジュール（予定）】

- 1月12日 公募開始
- 2月18日 公募〆切、審査
- 3月中旬から下旬 採択
- 4月以降 契約、事業開始（※予算成立の時期により契約時期が変更となる。）

※継続指定校については、別途発出する事務連絡を参照してください。

(3) WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業【令和4年度予算額（案） 2.3億円（令和3年度予算額 2.5億円）】（資料3）

Society5.0をリードし、SDGsの達成を牽引するイノベティブなグローバル人材育成のリーディング・プロジェクトとして、国内外の大学等との連携により文理横断的な知を結集し、社会課題の解決に向けた探究的な学びを通じた高校教育改革や大学の学びの先取り履修等を通じた高大接続改革を推進する。

<学校を指定対象とする事業内容>

- ①イノベティブなグローバル人材育成に向けたカリキュラム開発（新規4箇所を予定（継続12箇所））

海外をフィールドとしたグローバルな社会課題の解決に向けた探究的な学び、オンライン環境を駆使したフィールドワーク、また、大学等と連携した大学教育の先取り履修などの学習プログラム等の開発

- ② 個別最適な学習環境の構築（新規5箇所を予定）

全国の希望する高校生がオンライン・オフラインで、拠点校が開発した高度な学びに係るカリキュラム等を享受できる環境の構築

【今後のスケジュール（予定）】

- ①について

- 1月11日 公募開始
- 2月1日 申請希望調書の提出締切
- 2月8日 構想計画書等の提出締切
- 2月中旬～ 書面審査
- 3月末 審査結果の通知及び内定
- 3月末 採択（※予算成立の時期により契約時期が変更となる。）

※①の公募情報の詳細につきましては、下記 URL を参照ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/mext_00034.html

※継続のカリキュラム開発拠点校については、別途発出の事務連絡を参照ください。

②について

令和4年度予算成立後に公募を行う予定（本年4月以降）としております。

※「個別最適な学習の構築」では、拠点校が開発したカリキュラムの授業を他の高校が特定のクラウド上において、適切に受けることが出来る環境の整備や大学教育の先取り履修の課題解決型プログラムとして大学の講座をオンラインコンテンツ化し、EdTech（例：インターネット上で教材を配信・回収したり、学習者が学習した履歴を管理するためのプラットフォームとなる学習管理システム等）を活用して提供する仕組みづくりを実施することを想定しています。

(4) 地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業（CORE ハイスクール・ネットワーク構想）【令和4年度予算額（案） 0.8億円（令和3年度予算額 2.1億円）】（資料4）

※令和4年度において新規公募は予定しておりません。

【今後のスケジュール（予定）】

3月上旬 継続に向けた手続き

4月上旬 契約、事業開始

(5) 地域との協働による高等学校教育改革推進事業【令和4年度予算額（案） 0.5億円（令和3年度予算額 2.2億円）】（資料5）

※令和4年度において新規公募は予定しておりません。

【今後のスケジュール（予定）】

3月上旬 継続に向けた手続き

4月上旬 契約、事業開始

(6) 高等学校における教育の質確保・多様性への対応に関する調査研究【令和4年度予算額（案） 0.6億円（令和3年度予算額 0.4億円）】（資料6）

※令和4年度の予定については検討中です。

【本件連絡先】

(1) 新時代に対応した高等学校改革推進事業

中高一貫教育支援係 電話：03-5253-4111（内線 2349）

E-mail: koukou@mext.go.jp

(2) マイスター・ハイスクール（次世代地域産業人材育成刷新事業）

産業教育推進室 電話：03-5253-4111（内線 2904）

E-mail: sangyo@mext.go.jp

(3) WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築
支援事業

高等学校改革推進室 電話：03-5253-4111（内線 3300）

E-mail: b-wwl@mext.go.jp

(4) 地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク
構築事業（COREハイスクール・ネットワーク構想）

高等学校改革推進室 電話：03-5253-4111（内線 3400）

E-mail: core-net@mext.go.jp

(5) 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

高等学校改革推進室 電話：03-5253-4111（内線 3300）

E-mail: koukou-jigyo@mext.go.jp

(6) 高等学校における教育の質確保・多様性への対応に関する調査
研究

・ 定時制・通信制課程に係る事業

高校教育改革係 電話：03-5253-4111（内線 4679）

E-mail: koukou@mext.go.jp

・ 学びの基礎診断に係る事業

中高一貫教育支援係 電話：03-5253-4111（内線 2349）

E-mail: koukou@mext.go.jp

